

01-03 展覧会『あそびでつながる広場 プレイ×アート』vol.02

04 畠山美由紀&ショーロクラブ LIVE

05-06 パントマイム公演 CAVA's『BARBER』vol.01

07 名作シネマ鑑賞会『黒い画集 あるサラリーマンの証言』

08 春日井市内で活動する 人形劇団『よろずや 〇』

09-10 SERIES 映画・美術・自分史・音楽

11-12 暮らしの中の音楽会／最近、こんな読んでます
はじめてのクラシック／COMING SOON!

13-14 わたしレポート／校歌は、地域をうたう



一緒に暮らしていたら、 作品のアイデアも同じになっていた

僕たちは夫婦ユニットですが、元は個別のアーティストでした。ある日、展覧会に出品する作品について話し合っていたら、全く同じアイデアだったんです！二人とも周りの環境からヒントを得て作品を作るタイプなので、必然的にそうなった。同じ時を過ごし、似た体験をしてきたわけですからね。それなら一緒に作ろうと、二人で住んでいた東京の住所(小菅1丁目16番地)をユニット名にしました。住民同士の“もちつもたれつ”な関係が心地よい下町で、僕たちの作品も、地域や人々の間にそんな関係を生み出そうとするもの。スポーツなど、様々なジャンルを組み合わせ、その都度アイデアを練って作品を作り、アートイベントを開催しています。



美術家
KOSUGE1-16
こすげ いちのしゅうろく

車田智志乃 土谷享



そうだ、今日は ギャラリーに

出展作家のKOSUGE1-16と

関わり方は人それぞれ DIYが、KOSUGE1-16流

僕たちはシチュエーションに合わせて、制作方法や作品が変わります。気が付けば、既に50通りもの作品を作っていました。展示作品だけでなく完成するまでの過程も重要で、街のことを調べたり、そこに住む人と話し合ったり、知ることから始まります。作品制作やアートイベントを開催する際、様々な人が色々な形で関わられるよう心掛けています。例えば『どんどこ！巨大紙相撲』は、紙力士を作る人、戦わせる人、観戦する人、谷町となって紙相撲大会を支える人、様々な役割があります。完成した作品をただ展示するだけではなく、相撲大会までのプロセスも大切。作品コンセプトをもとに、参加者のアイデアを受け入れて作っています。そうすると、DIYのように、それぞれが自身との関わりの中で作品やアートイベントを捉えてくれるんです。

※注1 ひいきにしてくれるお客さんや、後援者のこと
※注2 Do It Yourself の略、「自分で作ろう」の意味

社会に目を向け、耳を傾け 物事を好転させる美術家として

僕たちは、ただ遊べる作品を作っているのでも、好きなものを作っているのでもありません。世の中の状況を好転させようと作品を作り、アートイベントを開催しています。僕が18歳の頃、彫刻家の若林奮さんの社会彫刻に参加しました。その活動をきっかけに、社会の問題を自分のことと受け取り、仲間と共に表現していく体験をしたのですが、それを美術家として展開したいと考えました。コミュニティが抱える課題を浮き立たせ、再認識する機会を提供するにはリサーチも欠かせません。一人では上手くいかないことを他者と成し遂げる時、人と人との関係は強化されます。その仕組みを取り入れたのが、巨大サッカーボードゲーム作品であり、巨大紙相撲大会です。自分一人では遊ぶことができない作品になっています。



巨大サッカーボードゲーム「AC-サポテン」の公式戦サポテンカップを開催します！
毎週水曜日 15:00～
各日先着5チーム、無料



遊びに行こう！

vol.02

安部泰輔が語る、 アーティストとしての仕事、作品。

テキスト=スタッフ 林 祥恵

滞在制作を通して、 来場者と1対1で関係を築く

僕の作品は「社会を変えてやる!」とか「自分を見てくれ!」というものではありません。春日井で展示する『サポテン森』のように、滞在中に多くの方と出会いますが、その一人ひとりと作品を通して向き合いたい。それぞれとの繋がりや、来場者間に生まれる関係が広がり、残っていけばと思います。その場では何も感じなくても、例えば三年後に僕が作ったヌイグルミを見つけ、制作している僕の姿や、そこで交わした言葉を思い出してもらえれば嬉しいです。ヌイグルミは、僕とお客さんが築いた関係の欠片。その欠片を少しずつ残しているんです。ヌイグルミ作品は参加者の手が加わることで“僕らしさ”がにじみ出てきます。第三者が描いた絵を忠実に再現しようとする程、“僕”という要素も出てくる。それが僕の個性だと、制作している中で気付かされました。



お客さまが描いた「サポテン森」の生き物を会場でヌイグルミにします！
会期中毎日、
各日先着10名、¥1,000

絵描きを目指していたら、 ヌイグルミ作品にいきついた!?

元々は、絵描きになりたかったのですが、美術大学の受験に失敗してしまって(笑)。ただ漠然と作りたいという気持ちがずっとあったので、アーティストの制作を手伝いながら、美術展のコンペティションに応募していました。でも、絵具って高いんです。当時、僕が住んでいる大分県では、画材を調達するのも大変。そこで、手に入りやすい身近な素材で作品ができないかと、ハギレや古着でヌイグルミ作品を作るようになりました。気兼ねなく使えるし、模様があたり布自体に風合いがあるので、表現の幅が広がります。当初は、手縫いで制作していたのですが、今では工業用ミシンで大型作品も制作しています。

美術家
あべ たいすけ
安部 泰輔



2010年 広島県現代美術館での展示の様子

Photo:久保貴史

アートって何だろう？ 疑問を抱きながら活動する美術家

美術家は、特別な職業だとは思っていません。企業に勤める人もいれば、商店街の八百屋さんもいる。その中に美術家という職業の自分もいる。みんなそうだと思いますが、人に必要とされる職業でありたいと、美術家である僕も思います。この職業に誇りを持っていますが、だからと言って「アートは素晴らしい!」とも思っていません。むしろ「アートって何だろう?アーティストってどんな職業だろう?」って、疑問に思いながら活動しています。美術家という、絵描きや彫刻家を想像する人が多いと思いますが、アートは必ずしも“美しい”ものだけを表すのではないと思っています。作品作りを通して、交わることのない者同士の関係を作り出し、育てていく。それが美術家としての僕の活動です。



美由紀ちゃんとショーロクラブが
私の縁深い春日井で！
一番うれしいのは私かも。

アン・サリー (歌手)



2013年 文化フォーラム春日井・ギャラリーでの様子



KOSUGE1-16
が語る



安部 泰輔



安部 泰輔
が語る



KOSUGE1-16

巡り合わせを大切に 2組の音楽家が届ける、至福の時間

「春日井のみなさまに、彼らの素晴らしい音楽をお聞きいただけて、とても幸せです」。

春日井にゆかりがあり、過去に二度コンサートを行っていただいた歌手のアン・サリーさんが、こんな喜びの声を寄せてくださるスペシャルユニット登場です。

日本中が大注目した、今秋のプロ野球日本シリーズ。第六戦の試合開始前に国家斉唱した、宮城県気仙沼市出身の歌手 島山美由紀さんとアンさんは、同じ年齢で誕生日は一日違い！そんな共通点を持つ二人は、互いに敬愛する親友でもあります。

ギター・バンドリン・コントラバスの弦楽ユニットショーロクラブもアンさんが

安部さんは見た目は優しいのですが、実は銭湯の怖いおじさんみたいな人(笑)。彼は、滞在制作というスタイルをとっているので、乱暴な子供が来たら「コラ!」って注意して、アートの礼儀作法を教えるようなアーティストです。子供であろうと、大人であろうと一人の人として向き合って対話しています。展覧会やアートイベントを開催している間は、その地域に住みながら、自身が関わる街や人を知る。対面式な人との繋がりを大切にし、ミシン一つで作品を作るスタイルを貫いています。僕たちは制作スタイルがその都度変わりますが、作品を通していかに人々と関わり、つながりを生むかという根幹の部分では、安部さんと共通しています。



社会を相手に働きかける それが、KOSUGE1-16

お互い参加型作品を手掛けているので、横浜トリエンナーレ2005など、様々なアートイベントで顔を合わせています。気心が知れた間柄です。僕は、来場者一人ひとりと対面しながら作品を作っていくタイプですが、KOSUGE1-16は、地域の人、それも大勢を相手に社会に働きかける作品を作っている。気が付いたら、プロジェクトの一員になっていた、なんて人も多いと思います(笑)。作品のアプローチは違うけど、アートのあり方に対して疑問を抱いている点は似ています。「アートは、美術館の枠組みでしか存在できないのか?」「美術家として、何ができるのだろうか?」など。お互い、アートの可能性を模索しているんです。



あそびでつながる広場 プレイ×アート

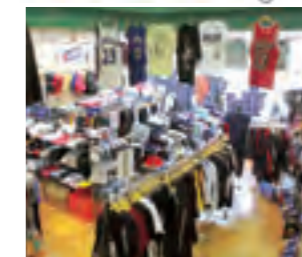
～12/25(水)10:00～17:00(入場は30分前まで)

月曜休館(祝日の場合は翌日)

文化フォーラム春日井・ギャラリー、交流アトリウム、
文化フォーラム春日井の近くの商店街

[料金] ¥300、PiPi会員・団体(20名以上) ¥250、
中学生以下・障がい者手帳をお持ちの方とその介助者1名 無料
2回目以降 入場無料

ちょっとよりみち



文化フォーラム春日井からすぐのバスケットボール専門店。最新のシューズやスポーツウェアなど、豊富な品揃えが魅力です。日本では未発売のお宝商品にも出会えるかも!?

New! PiPi提携ショップ!
**BASKET BALL PROSHOP
BUZZER BEATER**
PiPi会員サービス/ポイントサービス2倍
瑞穂通4-49 春日井スポーツ1F ■0568-86-0033
10:00～19:30(日・祝 19:00まで) 水曜休み



島山 美由紀

第83回かすがい芸術劇場

島山美由紀 & ショーロクラブ LIVE

2/11(火・祝)17:30～(開場は30分前)

| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[チケット情報]

PiPi会員電話先行申込 11/30(土)～12/4(水)

一般発売 12/8(日)～

[料金] ¥3,500、PiPi会員 ¥3,200

全自由席、当日券同額、未就学児不可

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、
電話&インターネット、チケットぴあ(Pコード214-976)



テキストイラストアップ 丸山和代

見えない壁を、身体表現だけで魅せる！

幻を見せる魔術師＝パントマイマーが、交流アトリウムに一夜限りの“床屋”を出現させる。生演奏と身体表現が織り成す、無言劇。



『BARBER』2013年6月、フランス／カルカソンヌ・フェスティバル（左より黒田高秋、細身慎之介、藤代博之、丸山和彰、田中優希子）

——好きなアーティストなど、いらっしやいましたか？

パントマイム芸人のマルセ太郎さんや、日本における一人芝居の第一人者イッセー尾形さんなどが好きでしたね。もともと演劇が好きでよく観ていました。でも、舞台上で人が演じながら喋っていること、その演技の大袈裟な感じを不自然にも思っていたんです。例えば、台詞を言っている時の身体の形や移動する軌跡など、人の身体が示すものに興味があったんです。大学で演劇を勉強しながら、日本マイム研究所に入りました。

——メンバー五人中、三人とはその研究所で出会ったんですね。

僕は、パントマイムのテクニクを

インタビューに答えてくれたのは

CAVA 丸山和彰

無声劇作家、演出家、パフォーマー。日本大学芸術学部演劇学科卒業。在学中より日本マイム研究所にて佐々木博康氏に師事。03年黒田高秋、藤代博之とCAVAを結成し、出演と共に作、演出、選曲も手掛ける。人の機微をユーモアと共に描く振付に定評があり、ショーダンスやイベントのステージングも行う。『空白に落ちた男』（作、演出/小野寺修二、主演/首藤康之、音楽/coba）、市川準監督の映画『明日のわたしの作り方』出演。近年は、パントマイムと声帯模写を組み合わせたソロクラウンショーも行っている。



磨くだけでなく、ストーリー性のある作品を作ってみたかった。別のメンバーなんかは、紙芝居などの、省略された芸に興味があつてパントマイムをやり始めたと言っています。三人とも趣向はバラバラだったんですが、一緒にやってみたら面白かった、というのが正直なところなんです。

——その後、演劇出身の男性とダンス出身の女性に加わったとお伺いしました。

この二人の加入を機に、CAVAは大きく変わりました。演劇の考え方が入ってきたので、僕の目指していたストーリー性のあるパントマイムを形にすることができるようになりましたし、ダンサーが音をどう捉えているのか、ということも教わりました。女性の存在は大きい。もともとロマンティックで艶のある要素も入れたいと思っていて、

女性がいるだけでドラマチックになります。今回上演する『BARBER』も、女性なしには考えられませんでした。

——そんな『BARBER』の初演は東京、二〇一一年の秋。今夏には、フランスのカルカソンヌ・フェスティバルで、世界遺産の古城で上演されたそうですね。

そもそも、ヨーロッパの旅芸人が言語的な壁を乗り越える過程でパントマイムの技法が洗練されていったといわれるほど、欧州はパントマイムの本場。『BARBER』の反応はいかがでしたか？

すごく評価してくれましたし、僕らの物語が伝わったという手応えがありました。日本と海外でそれほど反応が違わないのはありませんが、海外の人は頷いてくれたり、良い意味で自分勝手に解釈して、声に出して反応してくれたりしますね。

——CAVA八つ目の作品『BARBER』

で初めて、パントによる生演奏を取り入れたんですね。

はい、これまで既成の音楽を使っていたんですが、今作では、ストーリーに合わせたオリジナル音楽を舞台上で演奏してもらっています。演奏は『コリダリス・トリオ』。そのメンバーの一人、フランス音楽界を代表するパトリ

ス・ペリエラスさんに作曲をお願いしました。彼の楽曲はとてもロマンティックで大人っぽい、恋愛の要素を感じます。ただ、パントマイムをやっている身からすると、コミカルなシチュエーションも欲しい。そこで改めて“愛の形”を考えてみたくです。異性に対する愛もあれば、仕事への愛情もある。日々の感謝の気持ちも愛情だな、と。そこで、さりげない日常とドラマチックな非日常が行き交う場所設定を考えていたところ、“床屋”に行きつきました。実際、映画とかでもよく使われるユニークな設定ですよ。好きな人に会う前にちょっと髪を整えるとか、特別な時に身支度をする場所でもある。そのアンバランスさが面白いと思いました。

『BARBER』は音楽をきっかけに生まれたんですね！次号では、本作を作曲

したパトリス・ペリエラスさん、パ

ンドネオン／アコー

ディオンを演奏する『コリダリス・ト

リオ』のメンバーセ

バスチャン・デバール



ワークショップで体験できる

体で伝えるパントマイムワークショップ

未経験者・大人も大歓迎！

3/21(金・祝) ①13:00~14:00 ②14:30~15:30

文化フォーラム春日井・交流アトリウム
[講師] CAVAメンバー [定員] 各回20名
[対象] 小学校3年生以上 [申込] 3/7(金) <必着>
[参加費] 無料 [応募方法] FAX、ハガキまたはメール。
ワークショップ名・希望時間・氏名(中学生以下は保護者の氏名も)・年齢(学年)・性別・〒・住所・電話番号を記入。
[応募先] FAX 0568-82-0213
メール: ws7@kasugai-bunka.jp(件名:「CAVAワークショップ」申込み)
※詳しくはHPまたはチラシをご確認ください

パントマイム、体験しました

必要なのは想像力。パントマイムのコツ、拝見！

体験者=公演担当 丸山和代

「パントマイムの極意を教えてください」勝手なお願いを快く引き受けてくださった丸山さん。定番の“壁”を練習した後「扉を開けて部屋に入り、ワゴンから布を取って鏡を拭きます」と、床屋に見立てた一連の動作を伝授いただきました。布は柔らかく鏡は固く…という動作を真似していると、まるで眼前に景色が現れるかのよう。見る者の想像力を操り、幻を見せる様子は魔術師そのもの！私もすっかりパントマイムの虜です。



みんなでワイワイ輪になって。

春日井市内で活動する 人形劇団『よろずや 〇』

上演作品『こえのするはこ』って、どんなお話？
主人公は箱。「ここから出して!」と、道行く動物や少年に助けを求めます。一体誰の声? なぜ箱の中にいるの? 謎だらけのストーリーは、箱を思いもかけない旅へと誘います。



「小さな子も大きな子もお母さんも、みんなで一緒に遊べる公演にしたい」これが、『よろずや 〇』さんのスタイル。メンバー八人中、七人が保育士の経験を持ち、普段はわらべうたや簡単な手遊びを交え、まさによろず屋(何でも屋)のような活動をしています。劇団名「よろず〇」何でも「〇〇みんな」にも、そんな想いがストリートに込められているのです。「お客さんを楽しませるには、まず自分たちが楽しまなくちゃ」その朗らかさが、稽古場にも作品にも、にじみ出ています。

お母さんと一緒に触れられないかなか生の舞台に。親子で楽しんでもらうためにできることを考えるうち、自ら劇団として公演に出向くことを思いつきました。これまでの公演は、春日井市や周辺の市の保育園など、百十二箇所。県外へも公演に出向きます。



劇団旗揚げのきっかけは、メンバーの鈴木さんがかつて経営し、春日井のお母さんたちに親しまれた書店「ミルハウス」での出会いです。絵本に魅せられた研究を行うために集まっていたメンバー。顔を合わせているうちに、読み聞かせや人形劇を上演する、子育て支援活動に発展していきました。「子供はお母さんと一緒に触れられないかなか生の舞台に。親子で楽しんでもらうためにできることを考えるうち、自ら劇団として公演に出向くことを思いつきました。これまでの公演は、春日井市や周辺の市の保育園など、百十二箇所。県外へも公演に出向きます。」

人形劇フェスティバルへの出演は、今年で3回目となる『よろずや 〇』。今回上演する作品『こえのするはこ』の初の通し稽古をするとお聞きし、稽古場にお邪魔してきました。最初は緊張した空気が流れていましたが、稽古に入るとなんのその。彼女たちの個性豊かな台詞まわしで、あっという間に大らかな物語の世界が生まれました。明るく、のびのびとした人形劇団のあれこれをご紹介します。

取材=10月1日@春日井市鷹巣公民館
テキスト=スタッフ 丸山和代 写真=スタッフ 後藤友介

まず自分たちが、
楽しまなくちゃ!



お呼びとあらば
どこまでも!

人前に出るのは、
お手のもの!

当日プログラムはこちら!

- 午前の部 10:00~ @視聴覚ホール
よろずや 〇『こえのするはこ』、やまば『京のかえる 大阪のかえる』、とんとん『平成うさぎとかめ』、パン『ばけたかな?』
- 作って遊ぼうコーナー&無料公演
12:00~13:50 @交流アトリウム
無料で楽しめる工作体験や人形劇を上演
- 午後の部 14:00~ @視聴覚ホール
かんらん『とんかち君とノコギリ君』、じゃん・けん・ぼん『おむすびころりん』、マーガレット一家『たっちゃん紙芝居ライブ』、むすび座『花咲かじいさん』



『黒い画集 あるサラリーマンの証言』 1960年 東宝

原作者・松本清張も「一番好きな映画」と語る 映画『黒い画集 あるサラリーマンの証言』

『黒い画集 あるサラリーマンの証言』の第二篇「証言」で、何気ない行為や意識のすぐ隣に、見えない口をあけている犯罪や不条理の陥穽を乾いた筆致で描き、推理リアリティを追求した映画

「黒い画集 あるサラリーマンの証言」
松本清張は『黒い画集』の第二篇「証言」で、何気ない行為や意識のすぐ隣に、見えない口をあけている犯罪や不条理の陥穽を乾いた筆致で描き、推理リアリティを追求した映画

清張自身が評価する、数少ない映画
「まずオリジナルを尊重すること」で、松本清張が一番好きな映画として『張込み』と『黒い画集 あるサラリーマンの証言』を挙げ、(両方とも、(中略)作りごとのお話の筋を追うよりも、ドキュメンタリー的な興味を映画の主体にして、それにロマンチックなものをつけ加えていく方法が、たいへん巧く使われている。)と早くから評価していました。

平成25年度優秀映画鑑賞推進事業
名作シネマ鑑賞会
2/19(水)~2/21(金)
| 春日井市民会館

[チケット情報] 一般発売 12/7(土)~
[料金] 1作品 ¥500、4枚組回数券 ¥1,600
PiPi会員 1作品 ¥450、4枚組回数券 ¥1,400
全自由席、当日券同額、中学生以下無料

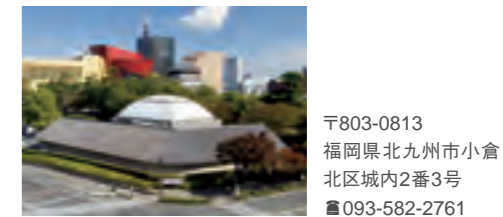
[上映作品] 『白い巨塔』、『飢餓海峡』、『黒い画集 あるサラリーマンの証言』、『張込み』
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話予約

※上映時間などの詳細は、HPまたはチラシにてご確認ください。

二月に開催する『優秀映画鑑賞推進事業 名作シネマ鑑賞会』。上映する『黒い画集 あるサラリーマンの証言』は、松本清張による推理小説短篇連作集『黒い画集』の「証言」を、堀川弘通監督が映画化した作品です。数多く映画化された作品の中でも、「一番好きな映画」と清張自身が語る『黒い画集 あるサラリーマンの証言』。原作と映画が作られた背景、そしてその作品の魅力を紹介しします。

テキスト 中川里志 (松本清張記念館 学芸担当主任)

小説に新しい方向を見出ししました。
橋本忍はすでに『張込み』の脚本を書き成功していましたが、東宝から堀川弘通監督での『黒い画集』映画化の依頼を受けたとき、監督と橋本は『黒い画集』を読んで第三篇の「坂道の家」よりも「証言」の方がリアリティがあっって面白いと思ったといいます。監督は、不倫をしている(サラリーマンが、自分を守るためについた嘘から話が大きくなってゆく、その怖さ)があつて、短い話ながら(社会的な背景を描くこと)で、物語を膨らませることができると考えたのでした。



松本清張記念館
松本清張の功績を称え、作家の生涯と業績を展示紹介する文学館



学校で世界史を教える浅井先生。
まだまだ現役の合唱団員です！

吹奏楽フェスティバル担当＝相馬加奈子

音楽とわたし

「吹奏楽部の練習量って、甲子園に出場する野球部並みなんですよ。」吹奏楽部の活動はエンドレス。と柔らかい物腰で語る高蔵寺高校の浅井良之先生は、今年も十二月の吹奏楽フェスティバルに向けて生徒たちと練習を重ねています。先生が吹奏楽部の顧問をすることになったのは、三十六年前。当時は不安もあったそうですが、今では舞台上で颯爽と指揮を振っておられます。

「吹奏楽は色々な楽器が集まって、みんなで音楽を作り上げるといって、手強さ」とやりがいい「があります。仲間がいなくてできない音楽なんです。将来音楽とは全く違う道に進んでも、吹奏楽部で得た経験が一生の宝物になってくれたらうれしいです。」

そう語る先生は、高校、大学と合唱部だったそうです。きっと先生自身楽しく充実した「部活の時間」を過ごされたのでしょう。吹奏楽部の話をする浅井先生の言葉には、合唱部一筋だった青年時代と変わらぬ「部活愛」がにじみ出ていました。



高蔵寺高校の練習室でインタビューに答える浅井先生

第21回春日井市高等学校 吹奏楽フェスティバル
| 春日井市民会館

12/22(日) 14:00～(開場は30分前)

入場無料(整理券はありません)

[出演校] 春日井高校、春日井商業高校、春日井西高校、春日井東高校、春日井南高校、高蔵寺高校、春日丘高校

一人ひとりの記録

朝食が語る、人のこと

出身を尋ねられると、故郷の田原市ではなく、豊橋や名古屋と言ってしまうことがあります。説明を省くためですが、自分を偽っているようで、ひげ目を感じていました。

映画『クロワッサンで朝食を』は、祖国エストニアを捨ててパリで暮らす老婦人フリーダと、彼女の故郷から来た家政婦アンヌの実話です。初めてパリに来たアンヌはエストニアの習慣が抜けず、フリーダの怒りを買います。壊れかけた二人の関係を修復したの

が、朝食のクロワッサンでした。過去を知らずして、その人の本質を理解することはできません。アンヌは街を歩き、フリーダの過去を探します。そして、フリーダにとってクロワッサンは、パリジェンヌとしてのステータスだと気付くのです。

本作を浜松で観た帰り、実家で祖母の料理を食べてきました。おかずの付け合わせに朝食の残り物の味噌汁。懐かしい味が思い出させてくれたのは、背伸びをしていない私でした。



©TS Productions - Amrion Ou - La Parti Production - 2012

第15回自分史フェスタ

映画「クロワッサンで朝食を」 | 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

2/16(日) ① 10:15～ ② 13:45～ (開場は15分前)

[チケット情報] 一般発売 11/30(土)～

[料金] ¥900(当日¥1,000)、ペア¥1,700(当日¥1,900)

PiPi会員 ¥800、ペア¥1,500(ともに当日同額)

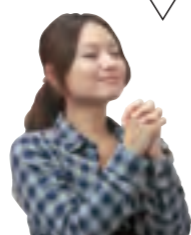
全自由席、上映時間指定、3歳以上有料 ※各上映前に15分のミニトーク有

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話予約

監督:イルマル・ラーグ フランス＝エストニア＝ベルギー映画 2012年 / 95分 / カラー・日本語字幕

文章を「読む」「書く」「残す」ための4つの講座

2/16(日) | 文化フォーラム春日井・会議室、文化活動室



自分史担当＝越賀登紀子

一日だけ変身できるなら、
フランスの大女優ジャンヌ・モロー
になりたい……



まちを知りつくしたネコ。
頭の中には、一匹ずつ
異なる地図があったね！

展覧会担当＝林 美智子

ちかくの芸術

アート作品巡りで、まちを知る

街の中を自由気ままに歩きまわるネコたち。ネコは、抜け道を通ったり、屋根の上を歩いたりして、人間が思いもよらぬような視点から景色や人の営みを見つめる、街歩きのプロです。そんなネコのように、いつもと異なる見方を街を再発見するきっかけを与えてくれるのが、現代美術家の安部泰輔さんです。

これまでも、商店街など美術館以外の場所で作品展示を行ってきた安部さん。「まちなか展示の面白いところは、

作品を巡る行程にあります。マップを片手に作品探しに出かけると、見慣れたはずの風景にも、新しい発見がある」と語ります。作品を「見つけよう」という目線で歩くため、普段は気付かない街の姿に出会えるのだそうです。

文化フォーラム春日井の近隣商店街では、安部さんの『みゃこニンゲン』に加え、KOSUGE1-16さんの『AC-サポテン』のサッカー選手人形も展示されます。作品巡りから、街のお気に入り景色が一つ増えるかもしれません。



商店街で作品「みゃこニンゲン」を設営する安部泰輔さん

酒屋で展示中のKOSUGE1-16さんの「AC-サポテン」のサッカー選手人形

あそびでつながる広場 プレイ×アート [商店街展示]

～12/25(水) 入場無料

文化フォーラム春日井近くの商店街で展示する、『みゃこニンゲン』と『AC-サポテン』の選手人形を巡るスタンプラリーを開催中。

※営業時間、定休日は会場によって異なります。詳しくはHP、または会場で配布しているMAPをご覧ください。

いい映画、お先に拝見

命をかけた、運命の演奏会

第二次世界大戦、ユダヤ人の迫害：世界にとって忘れられない衝撃を与えた戦争を背景に物語は描かれます。神童と呼ばれるユダヤ人のアブラーシヤとラリッサによる、大人顔負けの完璧な演奏に惚れ込んだドイツ人のハンナ。三人で音を重ねる度に深まる純粋な友情と、それを妨げるかのように悪化するナチスによるユダヤ人の迫害。大人が引き起こした危機に巻き込まれた子どもたちがどう立ち向かって行くのか、見どころです。

度々登場する演奏シーンは、役者の子どもたちによる紛れもない本物の演奏です。中でも、アブラーシヤ役の少年の奏でる音楽には画面を越えて圧倒させられっぱなし！生演奏だからこそ臨場感に、引き込まれること間違いありません。

「死にたくないなら完璧に演奏しろ」ナチスの要求にユダヤ人の少女少女は、生きるために音楽を弾き続けます。全て見終わった時には、感動と共に切なさや悲しさが心にずしりと残ります。



© CCC Filmkunst / Julia Terjung

第41回かすがい日曜シネマ「命をつなぐバイオリン」

| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

1/12(日) ① 10:15～ ② 13:45～ ③ 16:45～(開場は15分前)

[料金] ¥900(当日¥1,000)、ペア¥1,700(当日¥1,900)

PiPi会員 ¥800、ペア¥1,500(ともに当日同額)

全自由席、上映時間指定、3歳以上有料 ※各上映前に15分のミニトーク有

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話予約

監督:マルクス・オ・ローゼンミュラー ドイツ映画 2011年 / 100分 / カラー・日本語字幕



絆の証である
「友情の曲」は「必聴」です！

インターン＝出口美佐

COMING SOON!



日本人の心にいつまでも残る、懐かしい叙情歌をご一緒に!

橋幸夫が自身のヒット曲を織り交ぜながら、誰もが知っている叙情歌の名曲を、会場にお越しの皆様と一緒に唄います。

橋幸夫といっしょに唄おう! 叙情歌コンサート 3/7(金) 14:00~

@春日井市民会館
PiPi会員先行申込12/12(木)~18(水)
一般発売12/23(月・祝)~
¥3,300、PiPi会員¥3,000
全席指定、当日券同額、未就学児不可



多彩な顔を持つ谷川俊太郎の世界を、詩と音楽のコラボレーションでお届け!

息子・谷川賢作が率いるバンド・DiVaが奏でるメロディにのせ、谷川俊太郎が自身の詩を朗読する贅沢な時間をお楽しみください。

谷川俊太郎&DiVa 「うたがうまれる」詩の朗読と歌のコンサート 2/21(金) 19:00~

@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
一般発売 12/1(日)~
¥2,000、PiPi会員¥1,800
全自由席、当日券同額、未就学児不可

展覧会「谷川俊太郎 ことばとアート」2/15(土)~3/30(日)



上方舞榎茂都流家元・片岡愛之助も出演 華やかな名作舞踊に魅せられる!

春日井市内の日本舞踊家が集い、長唄・大和楽・清元などの名作舞踊を華麗に舞います。伝統芸能の奥深さに触れてください。

第27回日本舞踊鑑賞会 3/23(日) 13:00~

@春日井市民会館
PiPi会員先行申込12/7(土)~11(水)
一般発売12/14(土)~
¥4,000、PiPi会員¥3,600
全自由席、当日券同額、未就学児不可

最近、こんなを読んでいます

すぎ好きノート 谷川俊太郎

アリス館 二〇二三年十月発行



スイーツが好き、旅に出るのが好き、家でボーっとするのが好き……。好きなものや好きなことは一杯あります。でも、好きな文字や贈り物を質問されたらどうでしょう? 本書は、普段あまり気に留めることのない事柄も含め、読者にあらゆる「好き」を尋ねる書き込み式ノートブック

文章で答えても絵を描いても写真を貼っても良いこの本。実は、右からめくれば大人用、左から始めれば子供用になっています。「いちばんすきないろ」や「いちばんすきなごちそう」など、お子さんの「いちばん」と親御さんの「好き」で埋まる「すぎ好きノート」は親子自分史! 春日井でも展覧会を開催した絵本作家・安野光雅さんの表紙装画が「書いて、描いて」と語りかけます。(スタッフ 林祥恵)

クです。「ばくはね、芋類、豆類、穀類が好き。父が美食家だったのでちよつと反発したのかもしれない」と、自らも答える詩人・谷川俊太郎さんとお喋りするかのようページは進みます。



茂木大輔の生で聴く「のだめカンタービレ」の音楽会 10/12(土) 15:00~@堺市民会館 大ホール

春日井で生まれた「のだめ音楽会」。当財団スタッフは、全国の「のだめ音楽会」実施会場へも足を運び、制作を行っています。堺市民会館での公演は、三回目。会館の老朽化による建て替えのため、今回は最後となりました。オーケストラは、「のだめ音楽会」に初登場となる大阪交響楽団。ラフマニノフの『ピアノ協奏曲第二番』、ベートーヴェンの『交響曲第七番』などを演奏しました。ほぼ満席の二五〇〇人近いお客様の中には、親子連れの方が何人も。「初めてオーケストラを聴いて楽しかった」という感想を、たくさんいただきました。昭和四〇年の開館以来、市民に親しまれてきた堺市民会館。来年三月末をもって、しばらくのお別れです。新しくなった会館で、またお会いしたいと思うスタッフなのでした。

暮らしの中の音楽会

Q1 どこで情報誌FORUM PRESSを入手されましたか?

Q2 今回のFORUM PRESSで、面白いと思ったページに☑を付けてください

- P.1-3 あそびでつながる広場 プレイ×アート
- P.4 島山美由紀&ショーロクラブ
- P.5-6 バトマイングループ CAVA
- P.7 名作シネマ鑑賞会
- P.8 人形劇団「よろずや〇」
- P.9-10 おすすめコラム
- P.11 暮らしの中の音楽会 最近、こんな読んでいます はじめてのクラシック
- P.12 COMING SOON!
- P.13 わたしレポート
- P.14 校歌は、地域をうたう

Q3 あなたが思う「春日井の魅力」を教えてください

Q4 今後、FORUM PRESSで取り上げてほしい内容や、ご意見・ご要望をお聞かせください

ご希望のプレゼントに1つ☑を付けてください 2014/1/10(金)必着

- 名作シネマ鑑賞会 4枚組回数券
- 展覧会「谷川俊太郎 ことばとアート」ペアチケット
- コロナワールド映画鑑賞券 ペアチケット

FORUM PRESS vol.59 読者アンケート

いつもFORUM PRESSをご愛読いただき、ありがとうございます。今後、より読み応えのある誌面づくりをしていくため、参考にさせていただきます。アンケートへのご協力をお願いいたします。

回答者プレゼント

抽選で次の1~3のいずれかをプレゼント!!

- ①名作シネマ鑑賞会 2/19(水)~21(金) 4枚組回数券[2組]
- ②展覧会「谷川俊太郎 ことばとアート」 2/15(土)~3/30(日) ペアチケット[2組]
- ③コロナワールド映画鑑賞券 ペアチケット[2組]

アンケートの応募締切りは、2014/1/10(金)必着
たくさんのご応募、お待ちしております。

*当選は発送をもって代えさせていただきます *当選者への発送は1月下旬の予定です

~読者の皆さまからいただいたアンケートへのお返事~

FORUM PRESSを通して、自分の想像を超えたところで活躍されている方に触れられるのは、驚きであり、楽しみです。

春日井市民会館と文化フォーラム春日井では、コンサート、演劇、古典芸能、映画、展覧会、自分史イベントなど幅広いラインアップをお届けしています。中でも、かすがい芸術劇場やShift Cubeでは、若手アーティストや、これからの活躍が期待される方々を積極的に紹介しています。「お気に入りのアーティストが見つかるかも!」と期待しながら、足を運んでください。

はじめてのクラシック

クラシック音楽ではじまる、素敵な一日



モーツァルト

誰もが知る名曲とその作曲家をイメージしたスープを楽しんでいただく、朝食付きコンサートをスタートします! 一月は、小学校の教科書にも必ず出てくる作曲家モーツァルトをピックアップ。三十五歳という若さで世を去ったモーツァルトは、生涯で八〇〇曲以上の作品を残したとも言われます。その天才ぶりとともに謎に満ちた生涯は、映画「アマデウス」(一九八五年公開。アカデミー賞八部門受賞)でも再現され話題になりました。そんな彼の音楽の特徴は、優美で繊細なロココ様式。軽快なフレーズではじまる「アイネ・クライン・ナハトムジーク」は、爽やかな朝にピッタリの名曲です。温かい朝食とクラシックの生演奏で、優雅な午前のひとときをお過ごしください。



ブラームス



ヴィヴァルディ

モーニングコンサート

1/30(木) モーツァルト 「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」他
2/25(火) ブラームス 「ハンガリー舞曲」他
3/19(水) ヴィヴァルディ 「四季より『春』」他
朝食 10:00~、コンサート 10:30~11:30

| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

¥1,000(当日2日前までにチケット購入もしくは予約。限定50枚)全自由席、未就学児不可
[取扱い]文化フォーラム春日井 文化情報プラザ、電話&インターネット
*詳しくはHPまたはチラシでご確認ください

モーニング

ホテルプラザ勝川のオリジナルスープをメインに、パンと飲み物(珈琲、紅茶、ジュースのいずれか)が付いたモーニングセットをご用意します。



コンサート

このコンサートのために編成された室内楽団「mezamashiアンサンブル」が、毎回プログラムに合わせて編成を変え、クラシックの名曲をお届けします。



文化フォーラム春日井のキッズコーナーや、トイレの壁面に青々と茂る植物。一見すると本物と見間違えてしまいますが、実は人工植物なんです。絵画も展示する当施設にとって、水や土が不要で、虫を寄せつけないこの植物は優れモノ。更に、太陽の光で空気も綺麗にしちゃいます。



Report 34 テキスト=野口颯一郎(小6)

「カッコイイ」テノールの歌声

僕が最初に感じたことは「カッコイイ」でした。四人での『琵琶湖周航の歌』のビブラートの使い方に驚きました。山本さんの独唱は、低音から高音への移りが気持ちよく、パワーを感じました。清水さんの歌声は立体感がありました。二塚さんの独唱『電話』は、漫画のような起承転結があり面白かったです。竹内さんの歌声は、やわらかく、ふんわりした感じでした。『第九』の第四楽章は、力強い歌い方です。いつもとは違った『第九』が聴けて良かったです。

まじめな歌だけでなく、『猫の二重唱』や『筑波山麗男声合唱団』などの〈コント de オペラ〉は、オペラというより、お笑い番組を見ているような感じで、とても面白かったです。『カントナー・メドレー』は知っている曲ばかりで陽気な感じでした。四人四様のテノールの声はとも力強く、素晴らしいかったです。また、びわ湖ホール四大テノールのコンサートを聴きたいです。

Report 36~41はHPで紹介します
www.kasugai-bunka.jp/diary



びわ湖ホール 四大テノール コンサート
8/31(土) @春日井市民会館



Report 35 テキスト=前島恭子

笑撃の底力!

漫才・コントといえば、「地下鉄の電車ってどこから入れたんでしょうねえ?」という、のんびりしたものか思い浮かばない私。「テンポについていけないのかしら?」と、少し不安な思いで客席につきました。しかし、オープニングトークで『東京03』の、「とよち」こと豊本さんが同じ春日井市の柏原町出身と聞いて嬉しくなり、すぐに自然と笑いの流れに乗ることができました。

それにしても、机や椅子だけ、時には何も無いステージが電車の中や控え室、レンタルショップにトイレと、様々な場面に覚えてくるのは驚きました!これが芸人さんのチカラなのですね。圧倒されました。

漫才・コント十四連発!「クスリ」「ニヤリ」「ワッハハハ」いろんな笑いがありました。オバサンには少しめまぐるしかつたけど、「とよち」も皆さんも、ますますビッグになってくださいな!!



THE★芸人魂 人力舎の笑撃LIVE
9/1(日) @春日井市民会館

校歌は、 地域をうたう

歌詞からヒントを得て、
“まち”を探訪する—中部中学校

各学校で歌い継がれている校歌には、その土地の自然や歴史などが歌われています。今回は、春日井市の花に指定されている“桜”が歌われる校歌に出会いました。歌詞を手掛かりに、春日井という“まち”に迫ります。

中部中学校 校歌

こゝ春日井の みんなに
高くそびゆる 学舎は
自治と文化を めざしつ
誉れの桜 身つけて
鍛うわれらの 中部校

流れもつきぬ 庄内の
瀬の音さやけし 朝夕に
窓に明るき 友の顔
久遠の光り 仰ぎうつ
励むわれらの 中部校

伊吹嶺遠く 雲晴れて
光りは満つる 野に街に
ああ青春の 若桜
知性豊かに 健康を
讃うわれらの 中部校

校歌にも歌われる、 市の花「桜」が見守る和やかな街

春日井市立
中部中学校
王子町4
昭和22年4月創立



桜 春に、白やピンクの花を咲かせる落葉広葉樹。奈良時代まで花という言葉は梅を示していたが、平安時代以降、桜を意味するようになってきた。毎年、開花予想が話題となるなど、国民的意識の高い花である。春日井市は、昭和十八年に桜をモチーフにした市章を制定し、昭和四十八年に桜を市の花とした。

桜の後押し

「誉れの桜 身つけて 鍛うわれらの 中部校」
知性豊かに 健康を—
中部中学校の校歌に二度登場する。桜は、学校の正門からすぐのグラウンド沿いに、生徒たちを迎えるように立っています。「今年入学式は、ピンクの花びらが舞っていました。新入生も、思わず見とれていましたよ」と語る冨澤教頭先生。桜は、緊張した新一年生を和ませ、そと背中を押してくれるのです。「生徒にとっても、桜で染まる街並みは馴染みのある光景です」。学校の裏を流れる地藏川や、校内から煙突が見える王子製紙工場も桜の名所。生徒たちは、桜に囲まれて新学期を迎えます。桜は、市民の成長をずっと見守っている存在なのです。



校歌は演奏するもの!?

吹奏楽部リーダー (左から) 中田ゆめこ、齋藤帆乃華、折田瑞季、森元優莉

今年の吹奏楽コンクール東海大会で、金賞を受賞した中部中学校吹奏楽部。その吹奏楽部で、部員九十人をまとめるリーダー四人は、「皆の気持ち一つになった時、あ、音が変わった。って分かるんです」と語ります。奏者とリーダーの両立に四苦八苦しながらも、「もっと良い音になるはず」と、日々、練習に励んでいました。彼女たちに校歌について聞いてみると「歌うのではなく、演奏しています」とのこと。学校行事では、吹奏楽用に編曲された校歌を演奏しているそうです。十一月で引退を迎えた四人。卒業式では、先輩たちが校歌の演奏で門出を祝ってくれます。



1: 満開になった、今年4月の校内の桜
2: 中部中学校の校章も桜がモチーフ



校歌を演奏してくれました!

編集後記

2/11(火・祝)に開催する「島山美由紀&ショーロクラブLIVE」。開催日がバレンタイン・デーに近いことから、友の会提携ショップのケーキ屋「パティスリー・メリメロ」さんにオリジナルスイーツを作っていただくことになりました。ワクワクしながら迎えた試作品のお披露目会 in 厨房。2組の音楽家をイメージして作ったという、チョコレートブラウニーが四種類並んでいました!「ショーロク

ラブの男性3人をナッツで表現しました」と、クルミ・ヘーゼルナッツ・アーモンドが入っていると説明してください。パティスリー・塩田さん。甘さ控えめのビターチョコレートに、ゴロゴロした食感のナッツが合わさり、まさに至福のひと時。公演担当・丸山と撮影スタッフとして同行した私(毎昼スイーツを欠かさず食べています!)が「どれも捨てがたい…」と迷っていると、「上質なライブだから金粉のものかな」と塩田さん。パティスリーの判断の速さに驚き!中身のギュッとつまったブラウニーとスペシャルライブに期待わくわくです。(スタッフ 林 祥恵)



パティスリー・メリメロ
パティスリー 塩田秀樹さん

郵便はがき

4 8 6 8 7 9 0 3 6 6

料金受取人払郵便

春日井局 認 承

2020

差出有効期限 平成26年3月 31日まで

(受取人)
愛知県春日井市鳥居松町5-44
文化フォーラム春日井

公益財団法人かすがい市民文化財団
FORUM PRESS 編集部行

フリガナ

お名前

ご住所

お電話

会員番号 A

※友の会 PIPi に入会されている方は会員番号もお書きください ※ご記入いただいた個人情報は、当財団主催事業のために使用し、それ以外に使用、または第三者に提供することはありません。

友の会PiPiは、こんなにお得!!



- ・一般に先駆けて申込み! ・入場料が1~2割引!
- ・最新情報をご自宅にお届け! 他にもまだまだ特典あり!

レギュラー会員 ¥2,000 / ゴールド会員 ¥3,000 / プラチナ会員 ¥10,000

お電話一本で入会できます! ☎ **0568-85-6078**

かすがい市民文化財団 主催事業 チケットインフォメーション

チケット申込方法

1. インターネット申込

当財団ホームページから「オンラインチケット申込・購入サービス」をご利用ください。



- ※チケット受取方法は代金引換サービスのみとなります。
- ※全席指定公演については好きな座席を選べます(一部公演を除く)。

2. 電話申込

PiPi会員の方 (受付時間 9:00 ~ 17:00)

PiPi会員専用 先行申込電話

☎ **0568-85-6078**

- ※会員電話先行申込期間のみ、先行申込を受け付けます。
- ※先行申込日が会員期限内であれば先行申込が可能です。また、チケット購入日が会員期限内であれば、割引特典が受けられます。

一般の方 (受付時間 9:00 ~ 21:30)

☎ **0568-85-6868**

- ※チケット発売初日のみ、10:00からの受け付けとなります。
- ※電話申込での座席の指定はできません。

チケット受取方法

1. 文化情報プラザで受取り (営業時間 9:00 ~ 19:00)

文化フォーラム春日井2階の文化情報プラザで、チケットを料金とお引換ください。取置き期間は2週間です。

- ※PiPi会員先行申込チケットの受取りは一般発売日以降になります。
- ※取置き期限が過ぎても自動的にキャンセルにはなりません。

2. 郵送で受取り (代金引換サービス)

郵便局の代金引換サービスで、ご自宅にチケットをお届けいたします。チケットと引換えに郵便局員に指定の代金をお支払いください。

- ※注文後、1週間程度でお届けします。日にち・時間の指定はできません。
- ※チケット代金の他に、送料として¥500程度が必要です。

チケット発売初日の販売開始時間

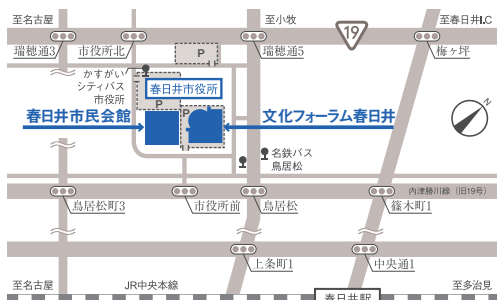
- 文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ / 窓口販売 9:00 ~
- かすがい市民文化財団 / 電話・インターネット申込 10:00 ~
- チケットぴあ / スポット・電話予約・コンビニ (サークルK、サンクス、セブンイレブン) での直接購入 10:00 ~
- ローソンチケット / 電話予約・ローソン・ミニストップでの直接購入 10:00 ~
- セブンチケット / セブンイレブン マルチコピー機での直接購入 10:00 ~
- イープラス / ファミリーマート ファミポートでの直接購入 10:00 ~

- ※前売完売の場合、当日券はありません。
- ※申込済チケットや購入済チケットのキャンセル・払戻しはできません。

文化フォーラム春日井 / 春日井市民会館
www.kasugai-bunka.jp follow us @kasugai_bunka

486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44

【休館日】月曜日(祝休日の場合は翌日)、12/29~1/3



交通のご案内

JR中央本線「春日井駅」北口より
・名鉄バス「鳥居松」下車すぐ
・徒歩 20分
・無料レンタサイクル 5分
かすがいシティバスで
お越しの方
・「市役所」下車すぐ

※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関や乗合せをご利用ください。

500

ワンコインコンサート

平成25年12/27(金) マリンバ&サクソフォン

平成26年 1/10(金) CL&ヴィオラ&ピアノ

いずれも 18:00 Open / 18:30 Start

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

入場料 500円(就学児童以上有料、未就学児無料、全自由席
文化フォーラム春日井2F・文化情報プラザにて販売

【主催】ワンコインコンサート「春・響」 【問い合わせ】090-2615-4273(事務局・根本)

茂木大輔の 木曾川音楽祭2014 in かかみがはら
のだめ世界デビューコンサート with ミルビー 完全再現!

生で聴く のだめカンタービレ



の音楽会

- 企画・指揮・おはなし 茂木大輔
- ピアノ 三浦友理枝
- 管弦楽 中部フィルハーモニー交響楽団

- モーツァルト 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲
- ショパン ピアノ協奏曲第1番 小短調 Op.11
- ブラームス 交響曲第4番 小短調 Op.98

2014 3/21(金・祝) 15:00~
各務原市民会館

一般 3,000円
高校生以下 1,500円

※全席指定、小学生以上の方のみの入場になります

12/17(火) 10:00~ 発売開始!

各務原市民会館(月休) ☎058-389-1818

各務原市観光文化課(土日祝休) ☎058-383-1042

上記のほか、サウンド・ハンター、松栄堂楽器本店、チケットぴあにて発売

お問合せ: 各務原市観光文化課 ☎058-383-1042

FORUM PRESS 愛読者特別企画 全品 20%OFF

2013年12月~2014年1月31日 数量限定

限定 3個

ADP2187
マックイーン ランチプレート
W25×D12.5×H7.8(cm) ¥3,129→¥2,503

限定 3個

ADP1815
ミッキー・マウス 土鍋 9号 3.2L
W29×D26×H22(cm) ¥7,329→¥5,863

限定 3個

ADP2067
ミニーマウス 土鍋 9号 3.2L
W29×D26×H22(cm) ¥7,329→¥5,863

限定 3個

ADP2020
犬の土鍋 9号 3.2L
W30.5×D27×H21(cm) ¥6,279→¥5,023

限定 3個

ADP1786
ねこの土鍋 9号 3.2L
W30.5×D26×H17.5(cm) ¥6,279→¥5,023

6号鍋もございまして、お気軽にお問い合わせください。数に限りがございます。お電話にて在庫の確認の上ご注文をお願いいたします。税込5,000円以上のお買い上げで送料無料。お支払いは代金引換又は指定の口座へお振込みをお願いいたします。(代金引換手数料315円、振込手数料はお客様のご負担となります)お振込の場合は入金確認後の発送となります。商品の発送は12月中旬以降となります。

お問い合わせ先 株式会社アドプリント 電話 052-880-7636 FAX 052-880-7912